



“おいしい！”が支える起業家の夢

セネガルの首都ダカール。地元の女性、アウヌ社長が経営する小さな工場で、約20人の女性が働いている。辺りに漂うのは甘く香ばしい香り。砂糖とショウガでゴマをキャラメリゼして固めた「セサミスガー」や「ローストバターカシューナッツ」がほぼ全て手作業で作られている。スガーは物差しも当てずにカットするため曲がったものもあるけれど、それもセネガルらしさ。また、「バナナチップス」はナイジェリアからセネガルに出稼ぎに来ているテレサおばちゃんが一人で作る自慢の一品だ。

これらは、“おいしい”にこだわった食品をアフリカ各国から輸入・販売する神戸のお店「AFRICA EXOTIC RESORT」の人気商品。店長の青木梨花さんは、大学

生のときにボランティアでタンザニアなどを訪れ、高い教育を受けながらも仕事がない若者や、経営について相談する機会がない起業家の姿を目の当たりに。そこで中小企業診断士の資格をとり、現地の起業家や中小企業の支援を始めた。「注文から発送まで3か月かかったり、注文と届いた商品の数が違ったり、届いても販売できる品質ではなかったりと、苦労は言い出したらきりがありません」と青木さんは笑う。「でも、国際協力にさほど縁がなさそうな老若男女の日本のお客さんが、心から“おいしい”と言って買ってくれたときが一番うれしいです。アフリカもなかなかいいでしょう？と誇らしくなります」。より多くのお客さんに商品を届け、現地の人々の雇用につなげるのが目標だ。



ダカールの工場でスガーを手作りする女性。ショウガが控えめの日本向けの味だ

- ★ セネガルのココナッツスガー、ローストバターカシューナッツ、バナナチップスの詰め合わせを5人にプレゼント！→詳細は38ページへ
- ★ 商品はAFRICA EXOTIC RESORTの店頭やホームページなどで購入できます。
<https://www.africa-exotic-resort.com/>

